

【記入例】

様式第1号（第4条関係）

創業計画書

具体的な記入例は、業種別に掲載されている日本政策金融公庫ホームページ掲載の記入例をご参考下さい。
日本政策金融公庫用の創業計画書や同じ項目が記載してあれば、他の様式のものでかまいません。

1 創業の動機（創業されるのは、と

2 経営者の略歴

経営者の略歴	年月	内容
過去の事業経験		<input type="checkbox"/> 事業を経営していたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を経営していたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を経営していたことがあるが、既にその事業をやめている。 (⇒やめた時期： 年 月)
取得資格		<input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 ()
知的財産権等		<input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 登録済)

3 取扱商品・サービス

取扱商品・サービスの内容	①	(売上シェア %)
	②	(売上シェア %)
	③	(売上シェア %)
セールスポイント		

4 取引先・取引関係等

	フリガナ 取引先名 (所在地等)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件
販売先	()	%	%	日 日回収
	()	%	%	日 日回収
	ほか 社	%	%	日 日回収
仕入先	()	%	%	日 日支払
	()	%	%	日 日支払
	ほか 社	%	%	日 日支払
外注先	()	%	%	日 日支払
	ほか 社	%	%	日 日支払
人件費の支払	日	日支払 (ボーナスの支給月	月、	月)

【記入例】

5 従業員

常勤役員の人数 (法人の方のみ)	人	従業員数 (うち家族)	人 (人)	パート・ アルバイト	人
---------------------	---	----------------	----------	---------------	---

6 借入れの状況 (法人の場合、代表者の方の借入れ (事業資金を除きます。))

借入先名	使いみち	借入残高	年間返済額
	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円

7 必要な資金と調達方法

必要な資金		金額	調達の方法	金額
設備資金	店舗、工場、機械、備品、車両など (内訳)	万円	自己資金	万円
			親、兄弟、知人、友人等からの借入れ (内訳・返済方法)	万円
			日本政策金融公庫国民生活事業からの借入れ	万円
			他の金融機関等からの借入れ (内訳・返済方法)	万円
運転資金	商品仕入れ、経費支払資金など (内訳)	万円		
合計		万円	合計	万円

8 事業の見通し (月平均)

		創業当初	2年目の見通し (年 月 頃)	売上高、売上原価 (仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
売上高 ①		万円	万円	
売上原価 ② (仕入高)		万円	万円	
経費	人件費 ^(注)	万円	万円	
	家賃	万円	万円	
	支払利息	万円	万円	
	その他	万円	万円	
	合計 ③	万円	万円	
利益 ① - ② - ③		万円	万円	(注) 個人営業の場合、事業主分は含めません。

ほかに参考となる資料がありましたら、計画書に添えて提出してください。

【記入例】

創業計画書（様式第1号）に添えて提出
してください。

様式第2号（第4条関係）

確 認 書

平成〇〇年 〇月 〇日

（宛先）入間市長

申請者 住 所 入間市豊岡1-16-1

氏 名 入間 太郎

電話番号 04-2964-1111



申請者の個人印を押印してください。

入間市創業支援奨励金支給要綱第4条の規定により、下記のとおり確認をいただきましたので、提出します。

記

入間市商工会にて確認を受けたものを提出してください。

上記の申請者が行う事業における創業計画書を確認いたしました。

平成〇〇年 〇月 〇日

入間市商工会 〇〇 〇〇



担当者氏名 〇〇 〇〇



【記入例】

創業計画書（様式第1号）に添えて提出
してください。

様式第3号（第4条関係）

宣 誓 書

私は、入間市創業支援奨励金支給要綱に基づき創業支援奨励金の支給を受け、事業を実施するに当たり、次の事項について、偽りがなく、また、遵守し、履行することを固く誓います。

- 1 私は、暴力団員ではなく、暴力団員との関係を有していません。
- 2 私は、この事業において、風俗営業をしません。
- 3 私は、この事業を2年以上継続して実施します。
- 4 事業を開始した日から1年経過後及び2年経過後の経営状況について、遅滞なく報告します。
- 5 要綱に違反した際は、奨励金を返還します。

平成〇〇年 〇月 〇日

(宛先) 入間市長

申請者 住所 入間市豊岡1-16-1

氏名 入間 太郎



申請者の個人印を押印してください。

【記入例】


事業を開始した日から30日を経過する日又は平成32年（2020年）3月末日のいずれか早い日までに提出してください。

様式第5号（第5条関係）

入間市創業支援奨励金支給申請書兼請求書

平成〇〇年 〇月 〇日

(宛先) 入間市長

申請者 住 所 入間市豊岡1-16-1
氏 名 入間 太郎 
電話番号 04-2964-1111

入間市創業支援奨励金支給要綱第5条の規定により、創業支援奨励金の支給を求めたいので、次のとおり申請し、及び請求します。
申請者の個人印を押印してください。

創業支援奨励金申請・請求額	150,000円
---------------	----------

主たる事業所又は店舗の所在地	入間市豊岡1-16-1
商号又は法人名	居酒屋まるい
法人登記の場所（会社設立の場合）	
事業開始の日	平成〇〇年 〇月 〇日
業種	飲食業
事業内容	居酒屋
営業日及び営業時間	毎週火曜日を除く 17:00~24:00
添付書類	(1) 事業を開始したことを客観的に確認できるもの (2) 個人事業主にあつては事業開始届の写し、法人にあつては登記事項証明書の写し (3) 入間市商工会会員証明書 (4) 創業計画書の提出年度と異なる年度に申請する場合にあつては、申請年度の市税の納税記録がないことの証明（当該年度に入間市以外の市町村に住民税の賦課があつた場合には、当該税の納税記録を含む。）

チラシや収入支出が確認できる出納簿の写し等

振込先	金融機関名	銀行・信用金庫 農業協同組合	
	預金種目	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号
	フリガナ	振込先口座を記入してください	
	口座名義		

開業・廃業等届出書の控え等
※税務署提出時に2部持参し、1部は提出し、1部は受付印を押印してもらい、控えとしてください。

【記入例】


事業を開始した日から1年経過後及び
2年経過後に提出してください。

様式第7号（第7条関係）

入間市創業支援奨励事業経営状況報告書

平成〇〇年 〇月 〇日

(宛先) 入間市長

報告者 住 所 入間市豊岡1-16-1
氏 名 入間 太郎 
電話番号 04-2964-1111

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け第〇〇号で支給決定を受けた創業支援奨励事業に
ついて、次のとおり経営状況を報告します

申請者の個人印を押印してください。

事業年度	第1期	第2期	平成〇〇年 〇月 〇日～平成〇〇年 〇月 〇日
事業所又は店舗の所在地	入間市豊岡1-16-1		
又 は 法 人 名	居酒屋まるい		
法人登記の場所(会社設立の場合)			
事業開始の日	平成〇〇年 〇月 〇日		
業 種	飲食業		
事業内容	居酒屋		
営業日及び営業時間	毎週火曜日を除く 17:00～24:00		
従 業 員	常時 1 人 臨時 4 人 家族役員 人		
添 付 書 類	(1) 経営状況を証明する書類 (試算表、決算書等) (2) 雇用実績を証明する書類		

どちらかを○で
囲んでください。

確定申告書や源泉徴収簿の写し等